

テクニカルセミナー

自動電気泳動・ブロッティング装置

日時：平成27年7月10日（金） 13:30～15:00

会場：施設セミナー室（共同利用研究棟2階）

担当：シャープマニファクチャリングシステム(株)

生化学・分子生物学の研究において必須の技術であるタンパク質の電気泳動を、独自の技術により自動化しました。

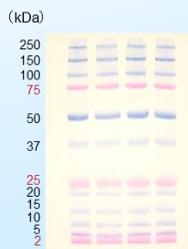
下の2製品の新技术を紹介し、実機の展示とDIRECT BLOTでの泳動・転写のデモンストレーションを行います。

DIRECT BLOT

SDS-PAGE から Western Blot の転写まで ”排出転写方式”により自動化

- 2kDa～250kDaまでを最短60分で泳動・転写※
- 低分子量から高分子量まで高効率に転写
- 均一な転写と高い再現性
- ズーム機能により特定の分子量領域を拡大転写

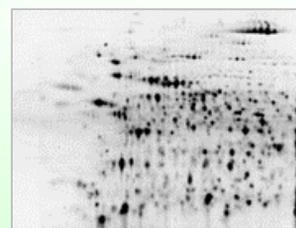
※転写範囲と時間は泳動条件により変動します。



タンパク質の2次元電気泳動を自動化

- 最短100分の高速分離
- 自動化により高再現性を実現
- 糖鎖やリン酸化等の修飾解析も可能な高分解能
- 分析チップにより簡単操作を実現
- タンパク同定の前処理や差異解析に最適

Auto2D



問合せ先：（参加申込みは不要です。）

担当：五味 知治

内線：7175, 7176 電子メール：sic@cts.u-toyama.ac.jp

SHARP